

児童福祉司（3～4年目）Ⅱ

日程 2月27日（火）、29日（木）、3月1日（金）

対象 メインターゲット：児童福祉司3～4年目の職員
子ども家庭福祉・母子保健等に携わる職員

ねらい 児童福祉司（3～4年目職員）として求められる専門的な知識・スキルを身につけ、的確な調査・アセスメントを通じた相談援助、他職種・他機関との連携に基づく調整、支援、困難事例への対応等ができる実践的能力の向上を図る。

場所 特別区職員研修所（千代田区九段北1-1-4 東京区政会館別館）

日程	教科目・講師名（敬称略）
2月27日（火）	9：00～17：00 解決志向アプローチ（講義・演習） 解決志向アプローチは、問題や原因を追究するのではなく、クライアントとの協力関係を築き、変化を育むため、クライアントのリソース（能力、強さ、可能性）に焦点を当て、これを有効に活用していくものです。 【講師】原宿カウンセリングセンター 所長 田中 ひな子
2月29日（木）	9：00～17：00 親子関係再構築支援（講義・演習） 児童虐待対応の初動・一時保護・施設入所・再統合までの道のりにおいて家族のストレスで子どもの安全を作り、子どもの声に家族とともに答えるプロセスを考えます。 【講師】中野区児童相談所 職員
3月1日（金）	9：00～12：00 【続き】親子関係再構築支援（講義・演習） 前日、2月29日の教科目を引き続き行います。 【講師】中野区児童相談所 職員
	13：00～17：00 親子関係再構築支援についての実践報告（講義・演習） 児童福祉司と児童養護施設職員が協働して家庭復帰につなげた事例報告をもとに、それぞれが協働して取り組むプロセスを学んでいきます。 事例報告の後、児童養護施設職員も交えたグループ討議を行うことにより、相互理解を深め協働して親子の支援にあたれるようになることを目指します。 【報告者】 児童相談所 職員、児童養護施設 職員 【講師】中野区児童相談所 職員